

来年度の選挙から投票所は49カ所に削減

投票所が減れば投票に行けない 選挙は民主主義の根幹

甲賀市選挙管理委員会は、市内投票所を49カ所に再編することを決定、令和8年7月の滋賀県知事選挙より、新たな投票所での実施を予定しています。

投票所（投票区）再編については、住民説明会やパブリックコメントが行われ、現在の95カ所を49カ所に削減することについて「投票所が減れば投票に行けなくなる」「投票率が低下する」「大幅な投票所削減は許されない」など市民から多くの反対意見がありました。

また、議会でも日本共産党甲賀市議員団は、選挙が適正基準とする「3千人・3キロ以内」は総務省の見解と矛盾をしていることを指摘し、再編計画は白紙にすべきと求めてきました。

しかし、そういった意見は全く反映されることがなく、49カ所へ再編することが決まりました。選挙は民主主義の根幹です。投票所削減により投票の機会が奪われることがあってはなりません。

市議選投票率年々低下傾向

■市議会議員選挙投票率推移

投票日	有権者数	投票率
2025年10月19日	69,885人	54.27%
2021年10月17日	72,013人	57.08%
2017年10月22日	73,572人	64.72%
2013年10月20日	72,698人	61.53%

■来年度からの新たな投票所数

地域	既存数	新たな数	削減数	削減率
水口	30	14	▲16	53.3%
土山	9	6	▲3	33.3%
甲賀	16	8	▲8	50.0%
甲南	18	10	▲8	44.4%
信楽	22	11	▲11	50.0%
合計	95	49	▲46	48.2%

連絡道路、「先行区間」を検討

名神名阪連絡道路にかかる住民説明会開催



名神名阪連絡道路にかかる住民説明会が、10月11日甲賀地域で、26日土山地域にて開催されました。

現在滋賀県と三重県で連絡道路の計画の具体化に向けて有識者委員会を設置し、調査検討が進められており、住民説明会では滋賀県土木交通部道路整備課より、進捗状況について報告がされました。

現在は道路利用者や企業へ2回目の意見徴収を行っており、今後有識者委員会で見解のとりまとめ、課題抽出、先行区間(案)の提案など行う予定とのこと。

しかしながら、先行区間の決定の時期や、道路の完成の時期は未定との説明に、早期実現を求める意見が多く出されました。

議会でも名神名阪連絡道路整備促進甲賀市議会議員連盟を結成し、早期実現を求めています。

*住民説明会の資料より

甲賀市し尿くみ取り券売上金不足問題

第1回第三者調査委員会開催

市が販売した「し尿くみ取り券」の売上金が約215万円不足していた問題について、去る9月1日に第1回第三者委員会が開催されました。

委員は弁護士や学識経験者など4名で構成され、し尿くみ取り券を販売する際の仕組み、問題が発覚した後の対応の仕方、旧甲南町から引き継ぎがなかった背景、合併後の市の対応、今後の甲賀市のあるべき姿の5点に絞って調査・検証がされます。

調査期間は年度内を目標とされていますが、状況により期間延長も想定のうえ進められる予定です。

日本共産党 甲賀市議員団ニュース 2025年 11月 9日 第559号	 山岡 光広 甲南町森尻 16 Tel 86-2985 Fax 86-0415	 岡田 重美 土山町南土山甲 78-15 Tel 66-0696 Fax 66-0696	 西山 実 水口町本丸 3-28 Tel 62-3044 Fax 62-3044
---	--	---	---